

日本マクドナルドホールディングス株式会社

2024年 第3四半期決算発表



吉田 修子



日本マクドナルド株式会社

取締役・執行役員 兼 最高財務責任者



2024年第3 四半期累計業績ハイライト

全店売上高

6,163億円
前期比：+6.9%

既存店売上高

前期比：+5.3%
36四半期連続増

営業利益

371億円
(営業利益率12.2%)

店舗数

新店：**68**店舗
店舗数：2,974店舗

中期計画 これからの成長に向けた3本の柱

メニュー・バリュー

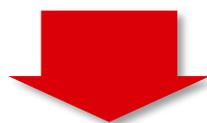
より幅広いお客様ニーズや
食事シーンに合わせた提案

店舗・デジタル・ピープル

お客様の期待の
一歩先を行く体験の創造

ブランド

信頼と愛着の更なる醸成



持続的な成長

メニュー・バリュー

季節を感じていただける
大好評の期間限定商品



新 ちょいセット

マックフライポテト。
M・Lサイズ ¥250



マクドナルドのバリューを
実感していただける
メニューやプロモーション

店舗・デジタル・ピープル



デジタルとピープルの融合により、利便性の向上とホスピタリティの強化を実現

タッチパネル式注文端末を997店舗に導入（9月末）、今後もニーズに合わせて導入

より良い店舗体験をお届けできる新店を68店舗開店し、全店売上高増加に貢献

年間新店数は105店舗程度

店舗ポートフォリオの最適化を進め、来期以降は少しずつ店舗数増加を目指してまいります



ブランド



「青いマックの日」(マックハッピーデー)
病気と向き合う子供とそのご家族のための
滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」
への寄付

ストローレスリッドのテスト
(埼玉県の一部店舗)



「MSCジャパン・アワード2024」
フードサービス部門を受賞



2024年第3四半期累計業績概要

全店売上高、営業利益ともに概ね計画通りの進捗

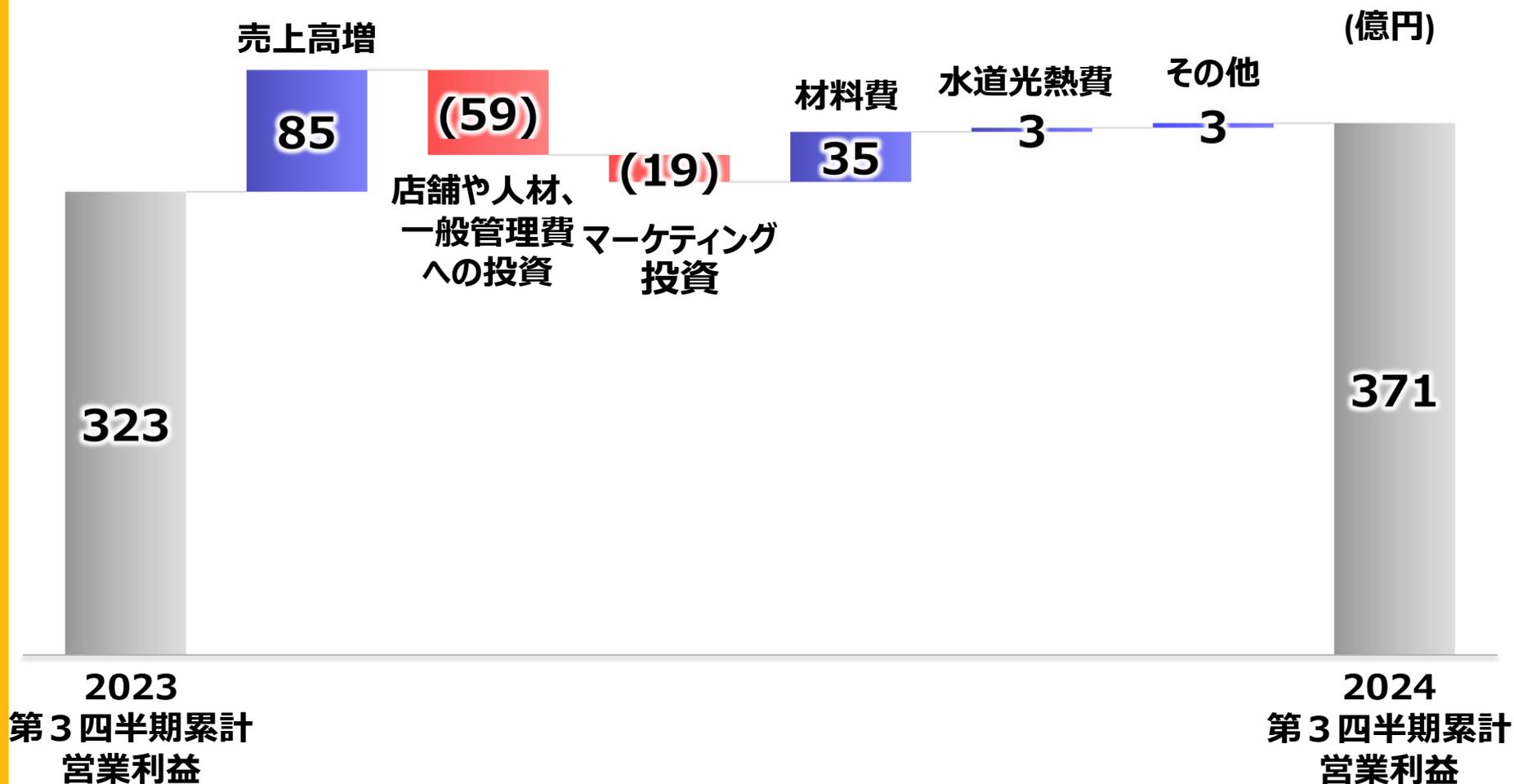
(億円)

	第3四半期累計期間			
	2023年	2024年	増減	前年同期比
全店売上高	5,767	6,163	395	+6.9%
既存店売上高 対前年比	+7.5%	+5.3%		
売上高	2,824	3,036	211	+7.5%
営業利益	323	371	47	+14.8%
営業利益率	11.5%	12.2%	+0.8pp	
経常利益	320	376	56	+17.5%
四半期純利益	200	242	41	+20.8%

四半期純利益 = 親会社株主に帰属する四半期純利益

2024年第3四半期累計営業利益変動要因

積極的な投資による売上高増加および前年上半期の材料費高騰の相対的な緩和等により前年同期比47億円の営業増益



2024年通期業績見込

第3四半期累計期間の業績は概ね計画通りとなっており、第4四半期も計画通り積極的に投資を行い、通期業績見込および来期以降の継続的な成長を目指す

(億円)

	通期			
	2023年	2024年	増減	前年同期比
全店売上高	7,777	8,260	482	+6.2%
既存店売上高 対前年比	+7.0%	+5.0%		
売上高	3,819	4,060	240	+6.3%
営業利益	408	455	46	+11.3%
営業利益率	10.7%	11.2%	+0.5pp	
経常利益	407	445	37	+9.2%
当期純利益	251	270	18	+7.3%

当期純利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益



本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。今後、様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。本資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関するご決定は、ご自身の判断にてお願いいたします。